

平成30年度



# 白川小だより

第5号 平成30年7月20日(金)

## たくさんの「実り」がありました ～1学期終了～

校長 奥村 哲也

校舎前の菜園で子どもたちが育ててきた野菜が、たくさんの実をつけています。トマト、キュウリ、ナス、ピーマン、シシトウ…。右の写真は、初めてミニトマトを収穫した日のものです。今にも口に入れそうな様子ですが、実は、学校では食べないで、大切に家に持ち帰ったのだそうです。「おうちで食べたら、とってもおいしかったよ」と翌日、うれしそうに報告してくれました。

これまで、子どもたちは、朝、学校へ来ると、晴れの日も、風の日も、雨の日も、毎日毎日水やりをしていました。毎日続けたことが、大きな「実り」につながったのだと思います。



1学期が終了しました。この67日間、子どもたちは、学級・学年でそれぞれに努力を続けてきました。この1学期に実った、各学級・学年の「宝物」を紹介します。

- 1年生：**毎時間の「準備ばっちり」です。授業に全力で取り組むために次の時間の準備を休み時間のうちにしてから休憩をすることを頑張りました。集中して気持ちよく授業を始められました。自分のことが自分でできるようになりました。はなまるです！
- 2・3年生：**宝物は「グループ活動」です。グループのメンバーと協力して、係の仕事や掃除などをがんばることができました。複式学級でのスタートでしたが、グループで支え合いながら乗り切ることができました。1学期間で、学級のチームワークが強くなりました。
- 4・5年生：**宝物は「ピカピカ掃除」です。「気持ちよく使ってもらうために」と、もくもくと頑張る仲間の姿から、掃除に対する姿勢や思いについてみんなで考えました。全校一の掃除の姿をめざし、これからも、そうじ場所と自分の心をピカピカに磨いていきます。
- 6年生：**一つ目は「係の仕事」です。よりよい学級になるようにキャンペーンを考え、協力して準備をしました。二つ目は「協同学習」です。教科書やホワイトボードを使いながら、仲間と助けあって分かるまで意見を出し合えるようになりました。
- あすなろ学級：**「宿泊研修」です。仲間との絆を深めるために、準備を頑張りました。自分で調理したマスはとってもおいしかったし、ドキドキした飯ごう炊飯も大成功。仲間と一緒に過ごした1泊2日は、とってもとってもとっても楽しい思い出になりました。
- なかよし学級：**「自分でやりきる力」です。自立活動で調理の練習に取り組み、手元に集中し、安全に気をつけて包丁で野菜を切ったり、水や調味料の量を正しく測ったりすることができました。ピザを作る学習でも、すべて自分たちの力でやりきりました。

さあ、いよいよ夏休み。子どもたちにとってどんな夏休みになるのでしょうか。長期の休みだからこそ毎日こつこつと何かに取り組んだり、長期の休みにしかできないことに挑戦したり…実りある休みになることを願っています。安全に気をつけて楽しい夏休みを！2学期の始業式に、一段とたくましくなった子どもたちに会えることを楽しみにしています。